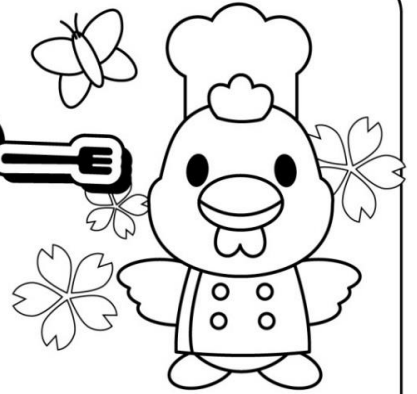




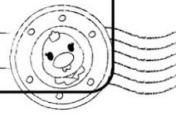
しょくいんスタンプ



ご入園・ご進級おめでとうございます。安田物産と申します。

お子様に喜んでいただけるよう、安全・安心な給食の提供に努めてまいります。

よろしくお願ひ致します。



子どもの手洗いを楽しく習慣化する工夫

新型コロナウイルス感染症対策としてはもちろん、風邪や食中毒の予防としても手洗いが重要です。

生活の中で様々な場所に触れている手には見えないウイルスや細菌がたくさん付着しています。その手を介して、口や鼻から菌が体内に入り感染症を引き起こします。食事前や帰宅後などこまめに手洗いを行いましょう。



1. 手洗いしやすい環境を作る

洗面台に踏み台を置くなどして、子どもの目線で手洗いがしやすく、自分の手をしっかり見ながら手洗いができるようにしてあげましょう。

2. 手洗いの重要性を教える

「手を洗うとバイ菌がやっつけられるよ」、「病気になるないように手を洗おうね」など分かりやすく話して意識を高めましょう。絵本や教材などを使って話をするのも良い方法です。

3. たくさんほめてあげる

子どもがきちんと手を洗えたら、「えらいね」、「すごいね」とたくさんほめてあげましょう。

4. 手洗いしたくなるアイテムを用意する

子どもが好きな香りのハンドソープを使って進んで手洗いにいきたくするようにしたり、手洗いができたらシールやスタンプをあげて達成感が持てるようにしてみましょう。

正しい手の洗い方

※爪は短く切っておきましょう。
時計や指輪は外しておきましょう。

1



流水でよく手をぬらす。石鹸をつけ、手のひらをよくこすり合わせる。

2



手の甲を伸ばすようにこする。

3



指先・爪の間を念入りにこする。

4



指の間をこすり合わせる。

5



親指と手のひらをねじり洗う。

6



手首もねじるように洗う。

→流水で十分に洗い流し、清潔なタオルやペーパーで拭き取る。



食事の前の手洗いを習慣化させることで、手洗いをしたら食事の時間であるという意識付けにもなります。清潔な手で「いただきます」をして食事を始めましょう!!

当社オリジナルキャラクターの待ち受け画面がダウンロードできます!



YASUDA Co., Ltd

